



府中市立府中第六中学校

令和2年10月1日 第6号

六中だより

～学校教育目標～

“ 学力と情操 ”

“ 健康と忍耐力 ”

“ 勤労と責任 ”

生徒のみなさんへ (8月24日 始業式 放送講話)

校長 黒沼正彦

今日から2学期です。

夏休みの間に1学期の振り返りはできたでしょうか。気づいたことをぜひ2学期の生活に活かしてほしいと思います。

今日は言霊(ことだま)の話をしてします。

私たち人間は言葉を使います。人間ですから誰だって機嫌のいい時もあればそうでない時もあります。自分の感情に素直に寄り添った言葉を使うこともあります。楽しい時や機嫌のいい時はいいのですが、そうでない時もその感情をそのまま言葉にしてしまいがちです。そうするとどうなるかわかりますね。そうです、周りの人が暗い気分になったり、トラブルになったりします。不安な時、起きてほしくないことを想像して、そんなことを口にするとその起きてほしくないことが起こりえます。

私は、若いころ、ある人から「言葉は言霊と言って、発した内容のエネルギーを生み出し、自分が思っているより広い範囲で影響を及ぼすから気を付けたほうがいいよ。」と教えてもらったことがあります。

その頃の私は、うまくいかないことがあるとすぐ否定的な言葉でそれを言い表しました。今思うと、周りや、自分自身のエネルギーを奪っていたのだと思います。その人の助言で気づいた私は、それ以来できるだけ否定的な言葉を使わないよう、努力をするようにしました。そうすると、不思議と以前より毎日の生活が明るく楽しく感じられるようになったのです。それ以来、その努力を今も続けています。

私が子供のころ大活躍し、のちに読売巨人軍の監督もした長嶋茂雄という元野球選手がいます。この人は、試合の重大な場面で自分の打席が回ってくると、「打てなかったらどうしよう」などとは少しも考えず、「ここでヒットを打てば自分がヒーローだ。」といつも思い、そう口にしていたそうです。そして、みんなの期待に応える大活躍をしました。長嶋選手のように常に良い方向で考えるということはそう簡単にはできませんが、「三振したら」という不安を「打てる」と言葉で吹き飛ばすことはできるのではと思います。そうすると、その言葉のエネルギーを自分のものとして使ったことになるのだと思います。皆さんも上手に言霊を使って、楽しい毎日を過ごせるといいですね。

2学期も、感染症の影響で、例年のように行事に取り組むことはできない状況ですが、健康に気を付けながら、じっくり勉強して力をつけるチャンスだと考え、毎日の授業を大切にしましょう。そして、授業の中で仲間とお互いに助け合い、絆をしっかりと深めてください。再び行事ができるようになった時に、存分にその絆の力を発揮できるようにしてください。

生徒のみなさんへ (9月16日 全校朝礼 講話)

本日ようやく校庭で、全校朝礼ができました。

今日は『自分事(じぶんごと)』の話をしてします。

自分事。その反対は他人(ひと)事です

みなさんは自分事を大事にしていますか。

困っている人がいても自分のことのように考えずにその人を放っておく、これは他人(ひと)事です。

遠く離れた国の子どもが、家に水道がなく、遠く離れた川まであまり衛生的ではない水を汲むために、毎日炎天下を何時間も歩かなくてはならないと聞いて、自分だったらどんなに辛いか考え、なんとかしてあげたいという気持ちになり、井戸を掘る資金を寄付しようと思い行動すること、これは自分事です。

六中は「信頼と思いやり」をスローガンに掲げています。お互い困っている人を放っておかないことを大切にしています。困っている人の気持ちを自分のことのように受けとめ行動できる人が多いと思っています。これも自分事です。

さて、9月から校内のほとんどの教室にプロジェクターが設置され、ICT機器を使った授業が可能になりました。皆さんは毎日の授業で、たくさんのことを学んでいます。学んでいること一つ一つが、皆さんにとって自分事になるよう、先生たちは日々工夫や努力をしています。なぜかという、皆さんが自分事で学んだことは、将来の皆さんの生きる力になるからです。そして、『何が起こるか分からない世の中で、世界中の人と手を取り合ってお互いを大事にしながら平和な世の中を持続していく力をつけてほしい』と先生たちは真剣に考えているからなのです。

皆さんもぜひ、学んでいる一つ一つのことを、将来の自分にとっての大切な自分事としてとらえ、自ら楽しみながら学びを深めて行く気持ちで授業に参加し、力をつけてください。そして広い視野を持ち、誰も困らないみんなが幸せだと言える世の中を実現してください。そのためにも、時々、自分事という言葉を出してほしいと思っています。

～生徒会役員選挙・本番～

9月11日（金）に生徒会役員選挙が行われました。当日まで立候補者、選挙管理委員等、各人の立場で準備をすすめてきました。今年はコロナ感染対策により1・3年はアリーナ、2年生は武道場の2会場に分かれて行いました。当日は蒸し暑い気候でしたが、各自の演説、聴いている生徒の態度ともに立派でした。



武道場会場



立候補者演説



アリーナ会場

10月の主な予定

1日（木）都民の日 歯科検診（1・2年）	10日（土）土曜授業日（3校時のみ公開） 道徳授業地区公開講座
5日（月）臨時全校朝礼 教育実習始 後期時間割始	12日（月）専門委員会
6日（火）安全指導日 専門委員会（後期始） 特別支援教室説明会	13日（火）避難訓練
7日（水）実力テスト（3年） 職員連絡会	14日（水）生徒会朝礼（放送）府教研
8日（木）中央委員会	15日（木）歯科検診（3年）
	23日（金）教育実習終
	26日（月）第2回進路説明会
	27日（火）中央委員会
	29日（木）眼科検診（全学年）
	30日（金）専門委員会